

共同研究グループ活動報告（2024 年度）

学びの見える化

主たる研究テーマは「実学教育」の概念化及び授業モデル開発を通じた学びの見える化を行う。

1. 研究の内容

2024 年度は、実学教育の実質化による教育的価値創造の原理を構築を目指して、次の 3 点の研究協議を行う。主な研究内容は、次の 3 つの柱である。（1）「実学教育」の概念化、（2）様々な「実学教育」の分類、研究方法の普遍化・概念化・体系化、（3）文理横断型の「実学教育」の授業モデル開発、FD活動、データ収集と分析である。

2. 研究会の実施

研究会の参加は、任意とした。

- 第 1 回 研究方針の説明（2024 年 4 月 13 日 9－11 時、ZOOM）
- 第 2 回 研究メンバーの研究紹介（2024 年 4 月 27 日 17－19 時、横浜キャンパス）
- 第 3 回 授業モデル案の計画（2024 年 6 月 29 日 9－11 時、ZOOM）
- 第 4 回 実学教育の概念（2024 年 7 月 24 日 17－19 時、横浜キャンパス）
- 第 5 回 授業モデル案の検討（2024 年 9 月 11 日 16－18 時、ZOOM）
- 第 6 回 実学授業の類型化（2024 年 10 月 12 日 9－11 時、ZOOM）
- 第 7 回 授業モデル案の検討（2024 年 12 月 7 日 9－11 時、ZOOM）
- 第 8 回 一年間の研究の総括（2025 年 2 月 15 日 9－11 時、ZOOM 予定）

3. 研究の成果

各自の学会等で報告すると同時に、『人文学研究所所報』にて掲載予定。

（文責：齊藤ゆか）